

令和5年度第4回補助金等審議会記録

記録者

財政課

場 所 本庁舎3階 301会議室

実施日

令和5年11月6日(月)

時間 午後3時30分から午後5時15分

概 要 質 疑 等

課等名

事 業 名

番号

内 容

回 答 又 は 措 置

障がい福祉課 15:35～15:50

神栖市身体障害者福祉協議会	1	補助金交付団体の自立について、自立に際しての課題として、会費や参加者の負担金を増額することは難しい状況である。一方で、参加者の負担金の増額を検討していくとありますが、このような方針で進めていくということによろしいですか。	会費の増額は検討しましたが、増額した場合、退会者が出てくるのではないかと考えにより、結果的に増額はしておりません。
	2	会員91名に対し、総会出席者が14名というのは、少なすぎると思います。総会は団体の活動内容への意見が出てくる場だと思うのですが、参加者が増えるような見込みはありますか。	日曜日であれば参加できるという会員が多かったためイベントを日曜日に実施したことがあります。それでも、当日に体調が悪くなってしまったり、移動手段がないということで参加が難しいという方がいらっしゃいました。移動手段がないことが参加者が増えない原因であると考えておりますが、有効な解決策が見つからないのが現状です。 また、会員91名のうち半数以上は施設やデイサービスの利用者であり、会のイベントに参加するのは30人程度となっています。
	3	運営費全体の収入において、補助金の割合が5割弱と大きくなっており、団体の自立は難しいのではないかと考えますが、事務局としてはどのように考えますか。	団体としての収入は補助金以外には会費が主なものになっております。会費の増額は難しい状況ですので、会の運営に不足する部分は市の補助金で補うしかないと考えております。

概 要 質 疑 等

課等名

事業名	番号	内 容	回答または措置
社会福祉課 15:50~16:05			
神栖市遺族会	1	準会員は戦没者のお子さんということですが、今後遺族会が継続的に恒久平和のために活動していくためには、お子さんの次の世代の方が、活動をされていかないとならないのではと思いますが、どのように考えますか。	国や県からも孫世代の会をつくるように言われております。孫世代の加入といった次の世代の会員の加入については、会を継続していくために必要であると考えており、鹿行ブロック全体でも検討を始めているところですが、会費の設定等難しい部分もあり、なかなか進んでいないのが現状です。
	2	全国的に見ても遺族会の継続というのは、かなり難しい状況に向かっているように思います。今後も行政の補助支援は必要だと思いますが、事務局はどうお考えでしょうか。	会費を増額することや、会員を増やすことはなかなか難しい状況です。そのような中、現在行っている、靖国神社参拝研修、護国神社参拝研修、神栖市戦没者慰霊追悼式の3つの事業については、重要と考えておりますので、参加者負担金の額を検討するなどして、活動を継続してまいりたいと考えております。

概 要 質 疑 等

課等名

事業名	番号	内 容	回答または措置
防災安全課 16:05~16:20			
神栖市防火クラブ	1	防火クラブも横のつながりの中で生きがいを感じることができると思います。そんな中でも、会員が右肩下がり減ってしまう現状に対して、考えられる解決策はありますか。	各種イベントなどでチラシの配布など勧誘活動を行っておりますが、会員に結びつくことはなく、どうしたらよいのか悩んでいる状況です。
	2	【意見】 会員を増やすには、会員の口コミによる勧誘が一番効果的だと思います。	
	3	令和5年度から防火クラブと名称を変更されて、男性会員の加入など何か反響はありましたか。また、誰でも入れますというPRをされましたか。	若い世代の方だけでなく、60歳を過ぎてからも働いている方が多いので、ボランティア活動に参加するのは難しい状況にあるようで、反響はいまのところありません。PRについては、かみすフェスタや防災訓練でチラシや啓発品の配布を行いました。
	4	【意見】 高齢化等の社会情勢による会員の減少は全国的な課題であると思います。他の自治体を参考にするなど、調査研究が必要だと思いますので、事務局によるサポートを引き続きお願いいたします。	

概 要 質 疑 等

課等名

事業名	番号	内 容	回答または措置
-----	----	-----	---------

文化スポーツ課 16:30～16:55

神栖市子ども会育成連合会	1	子ども会の構成として、中学生、高校生も加入している状態が良いとされているようです。 波崎地域で中学生が子ども会に加入している例があると伺いました。加入されている理由を教えてください。	波崎地域ではお祭りの祭り囃子を子ども会が担っており、その祭り囃子に中学生が参加している関係から加入しているようです。 そのほかとしては、ウォークラリー大会に中学生数名が参加することはあります。
	2	今年度のウォークラリー大会の参加者数は例年と比べていかがでしたか。	参加者自体はもとも26チームの参加を見込んでおりましたが、当日キャンセル等もあり24チームの参加でした。延べ人数で言いますと、スタッフを含めて100人程度でした。 これまでに開催したものに比べると、減少傾向となっています。
	3	審議会からの指摘事項で、子どもが参加しやすい環境整備や、保護者負担の軽減について、懸案事項となっておりますが、この点の進捗状況はいかがでしょう。	子どもが参加しやすい環境整備については、例年イベントの開催について単位子ども会の会長宛に通知していたものを、今年度は市連合会の役員が直接神栖市内の全小学校や商店等にポスター掲示等のお願ひに行く方法でPRを行いました。 また、昨年度は単位子ども会に加入してない方も、市連合会で保険に加入することで参加できる形をとり、広く募集をかけましたが、単位子ども会に加入しているメリットをアピールできないため、今年度は単位子ども会加入条件としました。参加者が減少しているため、引き続き試行錯誤しながら検討して参ります。 保護者負担の軽減については、理事会等で意見交換をしています。 例として、単位子ども会のイベントのお手伝いに連合会からスタッフを派遣する試みを実施しておりますが、なかなかお声がけがないという状況です。
	4	単位子ども会は地区単位で設定されていると思いますが、この範囲を広げることは検討されていますか。	実際に単位子ども会から、合同でイベントなどを実施したいという意見をいただいております。合同で実施しても問題ないとしております。 一方で、単位子ども会へ地区から助成金を支出していることがあり、地区外の子どもが単位子ども会に入会すると、地区との関係が難しくなってしまうといった課題もあります。子ども会と地区が良い関係性を維持できるよう、努力して参ります。
	5	地区から助成金を受け取っている単位子ども会の割合はどのくらいでしょうか。	大体9割から9.5割程度の単位子ども会が助成金を受け取っております。 合併している単位子ども会については、合併前の各地区から助成金を受け取っている例もあります。

概 要 質 疑 等

課等名

事業名	番号	内 容	回答または措置
教育指導課 16:55～17:10			
神栖市PTA連絡協議会	1	神栖市PTA連絡協議会の会員は、各学校単位PTAの会員がすべて会員ということですか。	ご認識のとおり、各学校単位PTAの会員すべてが神栖市PTA連絡協議会の会員になっております。協議会の役員は、各学校単位PTAの代表者57名で構成されています。
	2	PTAには生徒は入っていないのでしょうか。	PTAは保護者と先生で構成されています。保護者と先生が協力して、子どもたちを健全に育成していこうという団体です。
	3	令和4年度の審議会でも意見させていただきましたが、市役所に専任の事務局を設置することの進捗状況はいかがでしょうか。	神栖市PTA連絡協議会は任意の社会教育団体であるため、自立運営が原則であるという理解の下、令和4年度は教育委員会として検討するという回答をいたしました。進捗状況ですが、社会教育という部分で何らかの形で、教育委員会で支援をしていくという方向で検討しております。
	4	令和4年度に父親委員会の活動がなかった理由を教えてください。	父親委員会はそれぞれの各学校単位PTAにより活動状況が様々であり、その親睦を図る活動をしておりますが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の心配があったため、中止としました。
	5	<p>【意見】 現在の神栖市PTA連絡協議会は輪番制により会長と事務局の学校が異なっており、スムーズに運営できていないのではないかと心配しています。市教育委員会には、社会教育指導員として、校長先生の経験のある方がいらっしゃるので、茨城県のPTAと同様に、その方に事務局業務を行っていただくことが良いと考えております。 また、各学校単位PTA会費についても、受益者負担の均等化のため、引き続きご検討いただきたいと思います。</p>	/